



第5回 「東京湾インショア・レガッタ」

帆走指示書

共同主催	(公財) 日本セーリング連盟加盟団体 外洋東京湾 (公財) 日本セーリング連盟特別加盟団体 東京ヨットクラブ
協力	外洋東京湾東京フリート、浦安ヨットクラブ、東京夢の島マリーナ 浦安マリーナ、三崎マリンセンター
運営	第5回東京湾インショア・レガッタ実行委員会

1) 適用規則

- 1-1 本大会は「2013-2016セーリング競技規則」(以下RRSとする)に定義された規則を適用する。
- 1-2 「IRC Rule 2015」を適用する。
- 1-3 本大会はレース前に体重測定は行わないが、規則22、4、2証書に記載されたクルー人数×85kgのクルー重量を超えてはならない。
また、抜打ちのインスペクション並びに体重測定を行う場合がある。
- 1-4 JSAF・OSR 2015 (カテゴリー5) を適用する。
- 1-5 当該帆走指示書、本レース公示を適用する。
- 1-6 上記の規則間で矛盾が生じた場合は帆走指示書を優先する。

2) 競技者への通告

競技者への通告は浦安マリーナ・クラブハウス内に設置された公式掲示板に掲示する。または海上にて本部船に掲示、および口頭で行う。

3) 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の最初のレーススタートの2時間前までに公式掲示板に掲示する。海上での変更は予告信号までに本部船にL旗を掲げ、変更内容を口頭で伝達するとともに船上に掲示する。ただし、レース日程の変更は前日の17時までに公式掲示板にて発表する。

4) 陸上で発する信号

陸上で発する信号は、浦安マリーナのクラブハウス前にあるポールに掲揚される。

5) 大会の日程

5-1 2015年10月31日(土)、11月1日(日)の2日間

5-2 10月31日(土)第1レースの予告信号の予定時刻

09:55

第2レース、第3レースは第1レースに引き続き行う。

5-3 11月1日(日)第4レースの予告信号の予定時刻

09:55

第5レースは第4レースに引き続き行う。

但し、14時以降のスタートは行わない。

BBQ表彰式は15:30開催予定。

6) 参加艇リボン

6-1 参加艇は、参加艇リボンを掲揚しなければならない。

6-2 クラス分けをしない場合は、参加艇リボンはイエローとする。

6-3 クラス分けする場合の参加リボンは次の通りとする。

クラスⅠ イエローリボン

クラスⅡ グリーンリボン

6-4 レース参加艇は上記参加艇リボンを、自艇のレースが終了するまでデッキより1.5m以上の高さになるようにバックステイ(無い場合はブームエンド)に掲揚しなければならない。

7) レースエリア

東京ディズニーシー沖。

8) コース

上・下ソーセージコース4レグ(コース図参照)。

9) マークバイ

9-1 インショア・レースのマークバイ1、2は【黄色円筒形バイ】とする。

9-2 マークバイを移動する場合は予備マークバイを使用する場合がある。

9-3 更にマークバイを移動する場合は元のマークバイを所定の位置に設置する場合がある。

9-4 予備のマークバイは三角形のオレンジ色のものを使用する。

10) チェックイン

レース参加艇はその日の最初のレースのスタートの予告信号の5分前までに、本部船のスターン近くを通過し、艇名の確認を受けること。
毎回のレース毎の必要はない。

11) スタート

11-1 レースは、規則26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前として、スタートさせる。

11-2 予告信号はクラス分けが無い場合はイエロー旗とし、クラス分けがある場合は当該クラスの参加艇リボンの色の旗とし、各クラス同時スタートとする。

11-3 スタートラインは本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、スタート・マークとの間とする。スタート・マークはS19に示す。

12) フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークとの間とする。フィニッシュ・マークはS19に示す。

13) タイムリミット

13-1 スタート後120分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった(DNF)』と記録される。これは規則35、A4及び

A 5 を変更している。

- 1 3-2 レースにおいて第 1 上マークを 4 0 分以内に 1 艇も回航できなかった場合は、そのレースを中止する。

1 4) ペナルティーの制限

1 4-1 艇からの抗議の制限と D P I (裁量ペナルティー)

帆走指示書の 6) 参加艇リボン、1 0) チェックイン、1 6) 帰着申告、1 7) 安全規定、1 9) 乗員登録、2 1) 上架の制限、2 2) インспекション、2 3) 無線通信の違反は、艇による抗議の根拠とならない。この項は規則 6 0. 1 (a) を変更している。これらの違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することが出来る。

1 4-2 1 回転ペナルティー

ゾーン以外における規則第 2 章違反のペナルティーは 1 回転とする。これは規則 4 4. 1 を変更している。

1 5) 抗議と救済要求

- 1 5-1 抗議書は浦安マリーナの陸上本部で入手できる。抗議、救済要求は、その日の最終レース終了後 9 0 分以内に陸上本部に提出しなければならない。最終日の審問の再開の要求は判決後 3 0 分以内に提出しなければならない。これは規則 6 1. 3、6 6 を変更している。

- 1 5-2 審問の場所、時間については追って連絡をする。

- 1 5-3 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議を規則 6 1. 1 (b) に基づき艇に通告するために、抗議の掲示を公示する。

1 6) 帰着申告

- 1 6-1 フィニッシュをもって帰着申告に代える。

- 1 6-2 リタイヤした艇およびフィニッシュしなかった艇は速やかにレース本部に連絡すること。

1 7) 安全規定

Y 旗の掲揚にかかわらず個人用浮揚用具を着用しなければならない。これは規則 4 0 を変更している。

1 8) 得点

- 1 8-1 順位は各艇の所要時間に T C C を乗じて秒単位で修正時間を算出し (秒未

満は四捨五入)、修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。

18-2 修正時間が同値の場合はTCCの数値が小さい方の艇を上位とする。

18-3 得点方法はRRS付則Aの低得点方式とする。

18-4 RRS付則A2「シリーズの得点」の定めにかかわる得点の除外を行なわない。

18-5 「第5回東京湾インショア・レガッタ」は5レース中、1レースの成立で本大会は成立する。

19) 乗員登録

19-1 本シリーズレースに乗艇する乗員は、全て乗員登録を行い、かつ複数艇への重複登録は認めない。

19-2 シリーズ開始後の乗員登録リストの変更は、当該レース当日の午前8時までに浦安マリーナのレース本部に提出すること(FAXでも可)。

浦安マリーナ FAX 047-351-6999

20) 賞

20-1 1位～3位まで。

20-2 クラス分けをした場合は各クラス1位～3位まで。

(各クラス参加艇が5艇未満は1位のみ、10艇未満は1位～2位まで)

21) 上架の制限 本大会の参加艇はレース委員会の事前の許可がある場合を除き、大会期間中上架してはならない。

22) インспекション

本大会においてレース委員会は、レース期間中、随時インспекションを行うことがある。

23) 無線通信 緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信も、全ての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。また、この制限は携帯電話にも適用する。

但し、全レース参加艇が同じように受信できる情報(GPS、天気予報、海象気象に関する情報)はこの限りではない。

24) 運営艇

レース運営艇の標識は次の通りとする。

本部船 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名 」 フィート

マークボート兼ジュリーボート 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名 」 フィート

25) レース委員会の設置

本大会のレース委員会は浦安マリーナ内のクラブルームに設置する。

開設時間 10月31日(土) 8:00~17:00

11月 1日(日) 8:00~17:00

陸上レース本部電話番号: 047(355)2222(浦安マリーナ)

海上レース本部電話番号: 080(6513)3724(本部船)

海上レース本務国際VHF: 71チャンネル(本部船、マークボート)

以上

コース図

コース： スタート→1→2→1→フィニッシュ
各マークは、ポートに見て回航する。

